

5/4 福井

がある。なんとか死守を」と訴えた。

斎藤氏は、岸田政権が敵

「憲法9条死守を」
護憲派団体が集会

福井・斎藤貴男氏が講演

憲法記念日の3日、護憲派団体による「憲法を守り育てる集会」が、福井市のアオッサで開かれた。フリージャーナリストの斎藤貴男氏が講演し「憲法改定が進もうとしているが、憲法9条があるから議論の余地

している」と批判した。

背景の一つに、将来起り得るとされる台湾有事が挙げられる。台湾有事になると指摘。台湾有事にアメリカが介入し在日米軍基地から攻撃すれば、日本が戦場になるとの見方を示し、「アメリカは武器や弾薬をくれるだけ、日本に代理戦争をさせる可能性が高い」と主張した。「こういう事態にならないのは、まだかるうじて憲法9条が残っているからだ」とし護憲派団体によると、福井県がかりアクションによる「9条の命・ふくい」が主催し、約250人が参加した。

集会は市民団体の「戦争

する国づくり反対」、福井県がかりアクションによる「9条の命・ふくい」が主催し、約250人が参加した。

(吉澤書郎)